

| チェック項目 | | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標 |
|---------------|----|----|--|--|---|
| 環境・体制整備 | 1 | 6 | | 国の定めた基準以上の広さを確保し、スペースは児童の特性に応じて適切に配置・利用しております。 | |
| | 2 | 6 | | 国の定める配置基準では、事業所に児童発達支援管理責任者・管理者を1名以上配置し、児童10名までに職員2名を配置、それ以上の児童が利用する際には、児童5名につき職員を1名ずつ増員することが求められており、その基準を厳守しております。 | |
| | 3 | 6 | | 生活空間は、児童にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている | |
| | 4 | 6 | | 生活空間は、清潔で心地よく過ごせる環境になっている。また、児童達の活動に合わせた空間となっている | |
| | 5 | 6 | | 必要に応じて、児童が個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっている | |
| 業務改善 | 6 | 6 | | その日勤務する職員が揃う時間に業務連絡や療育内容の確認を行う場を設けております。また、定期的な会議を実施し、支援の改善点や療育計画について全職員が情報を共有できるよう努めております。 | |
| | 7 | 6 | | 評価表を集計し、職員全体で振り返りを行うことで業務改善につなげております。評価に寄せられたご意見やご要望については、どのように改善していくかを職員間で話し合い、内容を共有しながら取り組んでおります。 | |
| | 8 | 6 | | 適宜ミーティングを行い、意見を募る機会を設けるとともに、業務改善につながるよう努めております。 | |
| | 9 | 6 | | 現時点では、第三者評価は実施しておりません。 | 第三者からの評価受審については今後の検討課題として検討していきます。 |
| | 10 | 6 | | 年間計画に沿った定期的な研修を実施し、職員の資質向上の機会を確保しております。 | |
| 適切な支援の提供 | 11 | 6 | | 支援プログラムを作成し、令和7年度に向けた公表準備をしております。 | 支援プログラムを作成し、令和7年度に向けた公表準備をしております。 |
| | 12 | 6 | | 児童発達支援管理責任者が中心となり、児童の現状に合った支援計画を作成し、その都度見直しをおこなっております。また、関係機関との連携を図り、児童の現状と今後の課題に沿った計画を作成しております。 | |
| | 13 | 6 | | 支援に関わる職員が方向性を合わせていくことも大切と考えております。そのため、共通理解を深める時間をしっかりと確保し、精査しております。 | |
| | 14 | 6 | | 支援計画に基づく支援となるよう、会議にて活動内容を決定し、実行しております。 | |
| | 15 | 6 | | 事業所共通のアセスメントシートを活用し、保護者様や職員とともに分析を行い、個別支援計画書に反映させております。 | |
| | 16 | 6 | | 児童発達支援管理責任者が中心となって児童の現状に合った支援計画を作成し、その都度見直しをおこなっております。また、関係機関との連携を図り、児童の現状と今後の課題に沿った計画を作成しております。 | |
| | 17 | 6 | | ケース会議を実施し、児童一人ひとりの支援内容について意見を出し合い、療育で取り組む課題をチームで設定しております。 | |
| | 18 | 6 | | 定期的に行う固定プログラムのほか、季節の行事や児童の興味に配慮したプログラムも取り入れ、楽しく意欲的に活動できるよう工夫しております。 | |
| | 19 | 6 | | 個別療育では、語彙の獲得や気持ちの伝え方など、個々の課題の学びの場を設け、集団活動の中でそれを活かして表現できるよう見守っております。また、職員が関わりやすいよう、個別と集団を組み合わせる工夫を随時行っております。 | |
| | 20 | 6 | | 毎朝ミーティングを行い、当日の担当や役割分担を確認しております。 | |
| | 21 | 6 | | 次の支援のために必要な振り返りに漏れがないよう、「児童について」「保護者様について」「学校連携について」などの情報共有に努めております。 | |
| | 22 | 6 | | 支援に関する記録は、療育担当者が必ず行い、切れ目のない支援に役立てております。記録はケース会議などで振り返り、今後の目標設定に活用しております。 | |
| | 23 | 6 | | 定期的なモニタリングを行い、計画の見直しの必要性を判断しております。児童発達支援管理責任者が支援計画の見直し時期を把握し、面談を通じて聞き取りを行い、次回の目標設定を話し合っております。送迎時の保護者様との会話も貴重なご意見として参考にさせていただきます。 | |
| | 24 | 6 | | 将来の自立に向けて、児童の様子を話し合いながら活動を組み合わせております。専門的支援実施計画を作成し、基本的な生活習慣の段階的な習得や、表現する喜びを得られる創作活動を行い、児童の生活が豊かになるよう努めております。また、地域の協力を得ながら社会体験の機会を検討しております。 | |
| | 25 | 6 | | 児童の興味・関心が広がり、ゆったりとした雰囲気の中で諸活動を自己選択できる力が育つよう、環境づくりに配慮しております。児童が常に主体であることを重視しております。 | |
| 関係機関や保護者様との連携 | 26 | 6 | | 対象児童については、事前に職員間で話し合い、現状を把握した上で、児童発達支援管理責任者が担当者会議に参画しております。 | |
| | 27 | 3 | 3 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えている | 今後は、今まで以上に地域との関係機関と積極的に連携を図ってまいります。 |
| | 28 | 6 | | 適宜、学校と連携を図り、情報共有に努めております。また、得た情報については職員間で共有しております。 | |
| | 29 | 3 | 3 | 情報共有と相互理解が図られることで、よりいっそう効果的な支援のアプローチにつながると考えております。 | 就学前の通所先との情報共有と相互理解を今後、積極的に行ってまいります。 |
| | 30 | 6 | | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合は、それまでの移行内容等の情報を提供する等している | 今後、該当の児童がいましたら、積極的に支援内容の情報提供を含め、共有してまいります。 |
| | 31 | 6 | | 地域に児童発達支援センターがなく、関わることで連携を図ることができませんでした。 | 今後、開設されるようでしたら、必要に応じて連携を図ってまいります。 |
| | 32 | 6 | | 地域の他の児童と活動する機会がありませんでした。 | 交流については、保護者様の意向を踏まえたうえで、検討してまいります。 |
| | 33 | 6 | | 4月の事業所開設から現在まで、協議会等への参加はできておりませんでした。 | 多方面へ、「横のつながり」も大切に、今後協議会等へ積極的に参加してまいります。 |
| | 34 | 6 | | ご利用の都度、連絡帳に療育内容を記入し、お伝えしております。また、送迎時には保護者様からのお悩みをお聞きしたり、事業所での様子や課題についてお話をしております。 | |
| | 35 | 6 | | 送迎などの機会を活用し、保護者様のお悩みやお困りごとをお聞きし、必要な助言や効果的な支援方法をお伝えするよう努めております。また、療育上必要でご家庭の協力が得られるものについてはご提案し、可能な範囲で取り組んでまいります。 | 保護者様の意向をふまえたうえで検討し、今後家族支援プログラムや研修の機会を検討してまいります。 |
| | 36 | 6 | | 契約時には、一つひとつ丁寧に説明しております。 | |
| | 37 | 6 | | 児童や保護者様の意思を確認しながら支援を進めております。 | |
| | 38 | 6 | | モニタリングを行い、ガイドラインが示す支援内容を踏まえた支援計画を作成し、保護者様と読み合わせをした上で丁寧に説明を行い、同意を得た後にサイン・捺印をいただいております。 | |
| | 39 | 6 | | 連絡帳や来所時にご相談があった際には、職員間で共有しております。また、面談を行い、保護者様のお悩みの解決に向けて尽力してまいります。 | |
| | 40 | 6 | | 保護者会等を開催する機会を設けている | 開催については、保護者様の意向を踏まえたうえで検討し、決定してまいります。 |
| 41 | 6 | | 児童や保護者様からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している | | |
| 42 | 6 | | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を児童や保護者様に対して発信している | | |
| 43 | 6 | | 個人情報の取扱いに十分留意している | | |
| 44 | 6 | | 障がいのある児童や保護者様との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている | | |
| 45 | 3 | 3 | 個人情報保護の観点から、事業所の行事に地域住民を招待するような企画は実施しておりません。 | 今後も利用児童の安全に留意しながら地域への働きかけを検討してまいります。 | |
| 非常時等の対応 | 46 | 6 | | 各マニュアルは事業所入り口に設置し、いつでも閲覧できるようにしております。避難訓練は今年度2回実施予定です。 | |
| | 47 | 6 | | 業務継続計画を策定し、その内容については職員間で共有しております。また、災害発生に備え、防災計画の見直しや必要な訓練を実施しております。 | |
| | 48 | 6 | | 服薬やんかん発作のある児童については、必ず職員間で情報共有し、万が一の事態に備えて対応法を確認し合っております。 | |
| | 49 | 6 | | 事前にアセスメントシートを基に確認を行っておりますが、事業所では食事提供を行わないため、指示書はいただいております。長期休暇中の昼食は、自宅からお弁当を持参していただいておりますが、アレルギーの有無について改めて確認し、その内容を職員間で共有しております。昼食の際には、特に注意を払って対応しております。 | |
| | 50 | 6 | | 安全計画を作成し、その内容を職員間で共有しております。また、定期的に行い、安全が十分に保たれるよう努めております。 | |
| | 51 | 6 | | 安全に関する取り組みについては、契約時に保護者様へ共有させていただいております。 | |
| | 52 | 6 | | 大きな事故を未然に防ぐという共通の目的意識し、小さなことでも気付いた点は記録に残し、全職員で共有しております。記録はフィードバックし、過去の事例と照らし合わせていつでも確認できるよう管理しております。 | |
| | 53 | 6 | | 事業所に虐待防止責任者を選定し、すべての職員が事業所内研修に参加し、認識を深めております。 | |
| | 54 | 6 | | 利用契約書には、原則として身体拘束の禁止を記載しておりますが、やむを得ず必要な場合については、保護者様の承諾を得た上で支援計画に記載するようにしております。 | |

〇この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体でおこなった自己評価です。